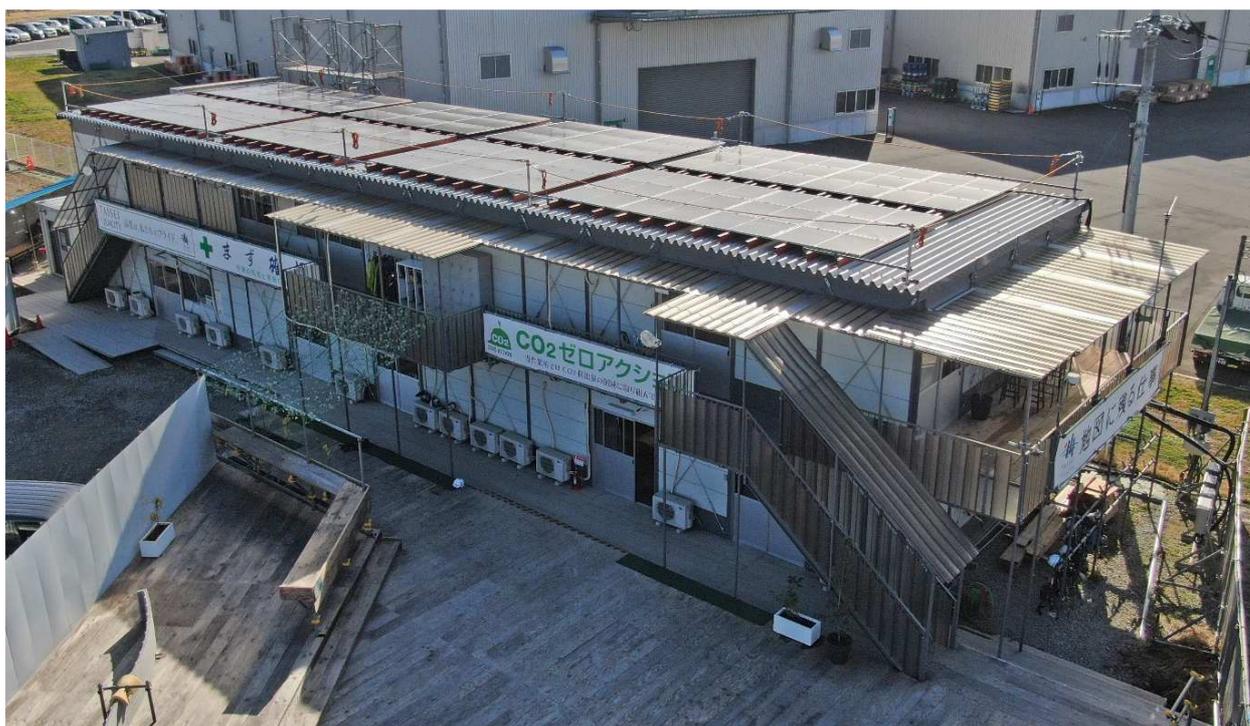


報道関係者 各位

リユース太陽光パネル設置による作業所仮設事務所での NetZEB 認証取得事例

「環境ソリューション企業のファーストコールカンパニー」を目指す株式会社浜田（本社：大阪府高槻市真上町2丁目2番30号 代表取締役 濱田 篤介、以下、浜田）はこの度、大成建設株式会社（代表取締役社長：相川善郎、以下大成建設）が建設中の大成建設グループ次世代技術研究所（埼玉県幸手市）の仮設事務所にリユース太陽光パネルを設置しました。太陽光パネルのリユース<中古買取・販売>、リサイクル<産業廃棄物処理>事業（以下、太陽光 2R 事業）の一環としてリユース太陽光パネルを活用することにより、再生可能エネルギー導入費用の削減と、作業所の NetZEB 認定取得に貢献しました。



写真提供：大成建設

写真：屋上設置 写真

1. リユース太陽光パネルを活用した効果

大成建設は、大成建設グループ次世代技術研究所建設工事の仮設事務所において、環境負荷低減を目指した NetZEB 認証を取得するため、省エネ効果の高い各種電気機器類や建材を使用することで、再生可能エネルギーの導入検討を行っていました。仮設事務所に太陽光パネルを導入するにあたり、約 20 年の寿命がある太陽光パネルを長期利用しないことから、浜田のリユース太陽光パネルを活用することで、初期導入費用の削減と LCA 上の CO2 削減を実現することができました（以下、本取組の特徴）。また、浜田にて設計・施工された本パネルは、撤去時もリユースできるものは浜田で引取り、リユースできないものは浜田で適正にリサイクルします。

浜田では本事例のように長期間での使用ではなく、数か月から数年の使用を目的にするなどの様々なニーズに対して、新たな選択肢としてリユース太陽光パネルを提供していきます。また今後はレンタルニーズにも応える検討も進めてまいります。

今後も、リユース太陽光パネルにより再生可能エネルギー導入を促進し、カーボンニュートラル社会の実現を目指していきます。

01 導入コスト削減

設置時のコストとなる約3～4割を占める太陽光パネルのコスト自体を下げる

02 環境負荷低減

新たな太陽光パネルを製造しないことで、製造時に発生するCO2を削減

03 短期間での納入可能

在庫適合すれば、能力検査実施後、梱包して出荷まで約1か月程度

04 現場事務所へ最適

工事期間が決まっている工事現場事務所での再エネ取り組みやZEB等の取得には最適



本取組の特徴

2. 浜田の太陽光 2R 事業の展望

リユース太陽光パネルの多くは海外へ輸出されていますが、海外での不法投棄による環境汚染リスクなどの懸念も叫ばれています。浜田では、関東・関西・九州で本事業を展開することにより、全国を網羅した太陽光 2R 事業を推進し、将来、大量廃棄が予想される太陽光パネルについてリユースパネルの有用な活用方法を提案することにより、安心して活用できるリユース太陽光パネルの市場構築を目指していきます。

更には、国内で有効活用される市場を構築することで、最終的に寿命を迎えた太陽光パネルを国内で適正にリサイクルすることにより、有用な資源を国内で再資源化します。また、海外での不法投棄による環境汚染リスク低減と、資源循環の促進等を提案してまいります。

【URL 記載】

- ・ 太陽光パネルの 2R 事業に関する HP については以下 URL をご参照ください。

<https://www.kkhamada.com/sales/pv/>

【展示会出展のお知らせ】

「第 21 回 SMART ENERGY WEEK 春 PVEXPO」にて、弊社事業のご紹介をいたします。

展示会名 : 第 21 回 SMART ENERGY WEEK 春 PVEXPO
日程 : 2024 年 2 月 28 日(水)～3 月 1 日(金)
時間 : 10:00 ～ 18:00 ※最終日のみ 17:00 まで
場所 : 東京ビッグサイト

以 上

《本件に関するお問い合わせ先》

株式会社浜田 営業部 堀 智広 (ほり ともひろ)

TEL : 0120-600-560

e-mail : hori@kkhamada.co.jp